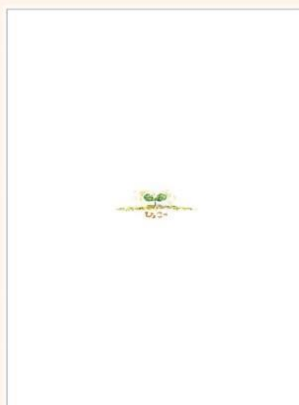


学校に行きたくなくて、 立ち止まったときに読む 愛媛の本

できました！！

**無料配布対象者：お子さまが年間30日以上
学校をお休みしているご家庭**



愛媛県内で“不登校”の定義に当てはまる子どもの数が4,000人を超えました。

『学校に行きたくなくて、立ち止まったときに読む 愛媛の本』は4,000人を超える不登校のご家族のために作られた冊子です。

地域や分野を越えて、愛媛県内の不登校に関する情報を集約いたしました。

全92ページ、冊子の中から応援の気持ちを送ります。

県内の
支援団体情報一覧

こどもたちの
体験談

保護者の
体験談

各分野の
コラム多数



問い合わせ先
poco pono COCO
gonsu1218tata@gmail.com
080-6397-3103（太田）

配布を希望される方は
担任の先生まで
ご連絡ください

◆ 配布対象者の保護者の方で、冊子を希望される場合は

【11月14日(金)まで】に素鷺小学校：教頭へお知らせください。

愛媛県教育長からのメッセージ



愛媛県教育委員会 教育長 高岡 哲也 さん

一般社団法人愛媛県ひきこもり・不登校支援及び就労支援協議会におかれましては、不登校の状況にある子供たちやその保護者の抱える悩みや苦しみに思いを寄せながら、この度、「学校に行きたくなくて、立ち止まったときに読む 愛媛の本」を作成されましたことに、心より敬意を表します。

さて、社会環境の変化等も背景に、不登校となる要因が複雑・多様化する中、子供たちが社会的な自立に向け成長していくためには、学校、家庭、地域、民間団体等、子供たちを取り巻く関係者が連携・協働し、温もりのある相談体制の強化や、学校内外での居場所や交流の場の確保を図ることが重要であると認識しています。

このため、県教育委員会では、スクールカウンセラー等相談員の配置、校内サポートルームやメタサポキャンパスの設置、民間フリースクールへの運営費補助など、学校内外を問わず重層的な支援体制を構築しているところです。また、今後も、全ての子供たちが安心して過ごせる居場所づくりや個々のペースに合った学びの推進など、更なる教育環境の充実に取り組んでまいります。

このような中、本冊子は、今、まさに不登校の状況にある子供たち、お子様が不登校という状況の中で、愛情を持って見守り寄り添っている保護者の皆様にとって、張り詰めた心の緊張を解きほぐし、新たな一歩を踏み出す気持ちを生み出す支えになるものと、期待しております。

結びに、本冊子が、今、悩んでいる子供たちや保護者の皆様の孤独感を解消し、未来への道しるべとなりますことを心より願って、メッセージいたします。